

秋竹小

メル・ポケ通信 2018年12月号

(メルヘン ポケット)



12月13日(木)に、全学年を対象に、今年度7回目の“読み聞かせ”を行いました。
今回はメルポケスペシャルです。読んだ本をご紹介します。

1年生 ★『おおきく おおきく おおきくなあれ』 まつい のりこ (作・絵) 童心社

2年生 小さな小さなぶたが一匹います。みんなで「おおきく おおきく おおきく なあれ」
って声をそろえて言ってみよう！声にあわせて場面を抜くと、わあ、ぶたが大きくなった！
子どもたちの声の参加で紙芝居が進行する楽しい紙芝居。

★『もぐらバス』 うちの ますみ (文・絵) 左藤雅彦 (原案) 偕成社
ものおきのした1丁目だれかんちのにわ3丁目、こんなバスの停留所、見たことない
ですね。でも、それが、ある町の地面のそのまた下にはあるんです…。

3年生 ★『ぐりとぐらのおきゃくさま』 中川季枝子 (作) 山脇百合子 (絵) 福音館書店

4年生 森で雪合戦をしていたぐりとぐらは、雪の上にあしあとを見つけました。あとをつけて
行って着いた所はなんと自分たちの家でした。ドアを開けると大きな長くつ！中へ入って
オーバーをかけようとする真っ赤なオーバーがかけてあるし、えりまきをかけようとする
ところにももうえりまきがかけてあります。ぐりとぐらは「誰がいるのかしら？」と探し
ますが見当たりません。台所からいい匂いがしてきたのでとんで行ってみると、白いひげの
おじさんがやきたてのクリスマスケーキをもって「クリスマスおめでとう！」と言って
くれました。そしておじさんはえりまきをしてオーバーを着て袋をしょって出て行きまし
た。その夜ぐりとぐらの所にはたくさんの友達がやって来てケーキをたべお茶のみ、みん
なで楽しい時間を過ごしました。

5年生 ★『めっきらもっきらどおんどん』 長谷川摂子 (作) ふるや なな (絵) 福音館書店

6年生 不思議な世界を満喫してちょっとさびしくなり、お母さんのことを思い出したところで
現実の世界に戻ってくるというファンタジーのような絵本です。

★『だじゃれ日本一周』 長谷川 義史 (作・絵) 理論社
47都道府県をだじゃれで笑い飛ばす絵本です。